取扱説明書

ホームフリーザー

品番 HF-10CP/HF-21CP

■この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」はご使用前に必ずお読みください。
■お読みになった後は、いつでも見られるところに保証書とともに大切に保管してください。

もくじ

HF-10CP

HF-21CP

上手に使って上手に節電

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みになって、正しくお使いください。

●フリーザーを安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するための注意事項です。誤った取り扱いをすると生じる危険と、その程度を、「警告」と「注意」に表示しています。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

●表示と意味は以下のようになっています。

⚠警告	人が死亡または重傷を負う可能性に結びつくもの	⚠注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生に結びつくもの

「禁止」(してはいけないこと)を表します。	水をかけたり、水でぬらさないでください。	ふれないでください。	分解しないでください。	必ずして欲しい行為を表します。	必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。	必ずアース線を接続してください。

⚠警 告

冷媒について

フリーザー本体の冷却回路(配管)を傷付けない

禁　止

可燃性の冷媒を使用していますので、発火・爆発の恐れがあります。

フリーザーの周囲はすき間をあけて据え付ける

すき間をあけて

冷媒が漏れると滞留し、発火・爆発の恐れがあります。

庫内では電気製品を使用しない

禁　止

冷媒が漏れていると電気製品の接点の火花で発火・爆発の恐れがあります。

冷却回路(配管)を傷付けたときや可燃性ガスが漏れているのに気付いたときは、フリーザーにふれず火気の使用を避け窓を開けて換気する

換気する

電源プラグの抜き差しなど火花で発火・爆発し、火災ややけどの原因になります。

電源プラグ、電源コードの点検

電源は交流100Vの専用コンセントを使う

必ず実施

100V以外では、火災・感電の原因になります。

コンセントは15A以上のものを単独で使う

必ず実施

他の器具と併用したタコ足配線は、発熱し発火の原因になります。

電源プラグは、ほこりを取り、刃の根元まで確実に差し込む

必ず実施

ほこりが付着したり、不十分な差し込みは、発熱し発火の原因になります。

電源プラグはコードが下向きになるよう差し込む

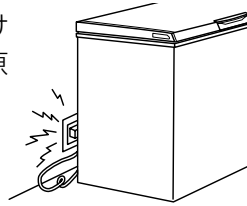
必ず実施

逆に差し込むとコードに無理がかかり、ショート・過熱し、感電・発火の原因になります。

⚠警 告

電源プラグをフリーザーで押し付けない

禁 止

変形させたり傷を付けると、発熱し発火の原因になります。

医薬品や学術試料の保存はしない

禁 止

家庭用フリーザーでは、温度管理の厳しいものは保存できません。

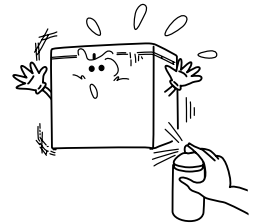
引火しやすいものは入れない

禁 止

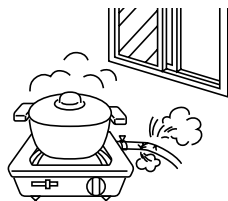
爆発する危険があります。エーテル、ベンジン、LPガス、アルコール、接着剤などは入れないでください。

可燃性スプレーは近くで使わない

禁 止

引火ややけどの危険があります。

ガス漏れに気付いたら、フリーザーやコンセントには手をふれず、窓を開け換気する

換気する

フリーザーを開けたり電源プラグを抜くと、引火爆発し、火災ややけどの危険があります。

水をかけない

電気部品に水がかかると、ショートや感電の恐れがあります。

禁 止

庫内灯を交換するときは、電源プラグを必ず抜く

プラグを
コンセントから抜く

抜かずに行うと、感電することがあります。

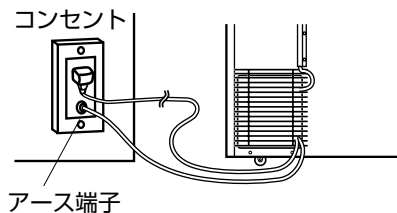
お手入れをするときは、電源プラグを必ず抜く

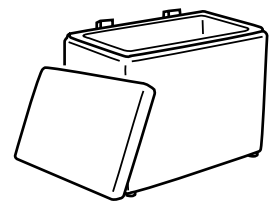
プラグを
コンセントから抜く

ぬれた手で抜き差ししないでください。感電やけがをすることがあります。

アースをする

故障や漏電のとき、感電する恐れがあります。アースの取り付けはお買い上げの販売店にご相談ください。(☞4ページ)

アースをする

リサイクルの時など、保管時の幼児閉じ込みが懸念される場合は扉パッキングをはずす

扉パッキング
をはずす

分解したり、修理・改造は絶対にしない

禁 止

発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

異常時（焦げくさいなど）は、電源プラグを抜き運転を中止する

プラグを
コンセントから抜く

異常のまま運転を続けると、感電や火災の恐れがあります。

⚠注 意

フリーザーにビン類や缶類を入れない

禁　止

中身が凍って割れ、けがをすることがあります。

フリーザー底面には手を入れない

禁　止

底面に手を入れると、鉄板によりけがをする恐れがあります。

湿気の多い場所、水のかかる場所への設置は避ける

禁　止

絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。

電源プラグの抜き差しは、必ず電源プラグを持って行う

必ず実施

電源コードを引っ張って抜くと、電源コードが破損し感電やショートして発火する恐れがあります。

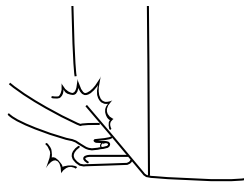
長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化などにより感電や漏電・火災の原因になることがあります。

フリーザー内の食品や容器（特に金属製）にぬれた手でさわらない

禁　止

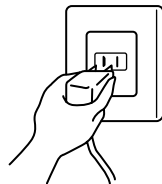
凍傷になる恐れがあります。

背面の機械部分(圧縮機やパイプなど)に直接手をふれない

禁　止

運転のときの放熱により熱くなり、手をふれるとやけどをする恐れがあります。

傷付きやすい床の上では、キャスターは使用しない

禁　止

床材を傷付ける恐れがあります。

フリーザーを運搬するときは、側面の底部をしっかり持って運搬する

必ず実施

扉取付金具を持って運ぶとカバーがはずれ、また、扉を持ったり、手をすべらすとけがをすることがあります。

必ず実施

扉の開閉や、他の人がフリーザーの近くにいるときは、扉で指をはさまないように気を付ける

ノンフロンフリーザーについて

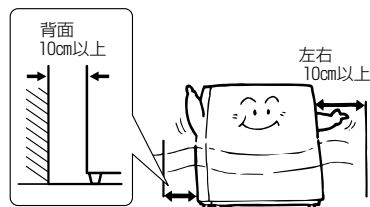
- このフリーザーにはノンフロン冷媒とノンフロン発泡断熱材を使用しています。
  ノンフロン冷媒（イソブタン）とノンフロン発泡断熱材（シクロペンタン／イソペンタン）は、オゾン層を破壊せず地球温暖化に対する影響が極めて小さい、地球環境に配慮した物質です。
- ノンフロン冷媒は可燃性です。「冷却回路」に密封されており、通常のご使用において漏れ出すことはありませんが、万一、冷媒回路を誤って傷付けてしまった場合、火気（電気製品）などの使用を避け、窓を開けて換気してください。
  その後、お買い上げの販売店へご連絡ください。

据え付けるときは

床が丈夫で水平なところ

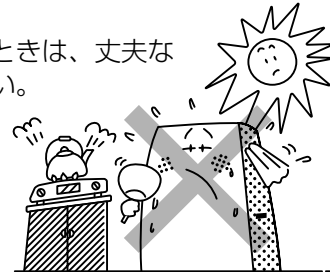
●不安定な据え付けは、振動や騒音の原因になります。これらは床が丈夫で水平なところに据え付けることで防止できます。
●じゅうたんやたたみの上で使うときは、下側全面に丈夫な板を敷いてください。フリーザーの底（圧縮機など）の熱により変色・変質することがあります。また湿気の多いときは、パイプ類に結露し、床をぬらすことがあります。

風通しのよいところ

●フリーザーの周囲に最小必要設置スペースをあけて、放熱をよくしてください。放熱が悪いと冷却力が弱まり、電気代のムダになります。
なお、最小必要設置スペースは年間消費電力量の測定条件での寸法とは異なります。

錆びやすい場所に設置する場合は

●腐食性ガスが発生しやすい温泉地や工場地帯、海岸、魚市場などに設置する場合は、配管パイプが腐食することがあります。
このような場所に設置する場合は、防せい処理をお勧めします。お買い上げの販売店にご相談ください。

熱気・湿気の少ないところ

●直射日光が当たるところ、換気の悪いところや、コンロ・ストーブなどの近くは冷却力が低下し、電気代のムダになります。
●湿気の多いところ、水のかかるところでは、漏電や錆の原因になります。
●地面に直接据え付けるときは、丈夫な板などを敷いてください。

移動・運搬のとき

電源プラグを抜いてください。

●移動のとき、キャスターなどで電源コードを傷付けないよう、十分注意してください。
●床面の段差や敷居などにキャスターをぶつけないでください。

⚠注 意

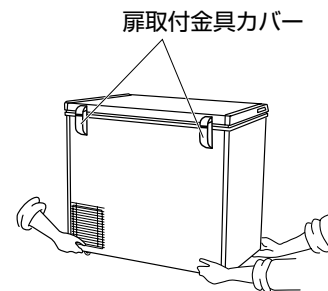
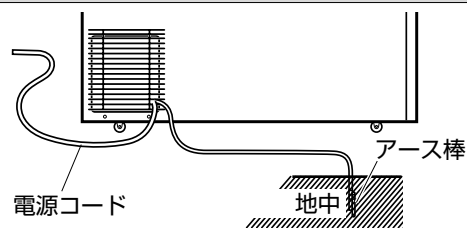
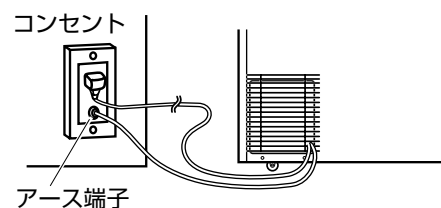
●フリーザーを持ち上げて動かすときは、フリーザー側面の底部を持ってください。扉取付金具カバーは持たないでください。（カバーがはずれてフリーザーが落ちる恐れがあります。）

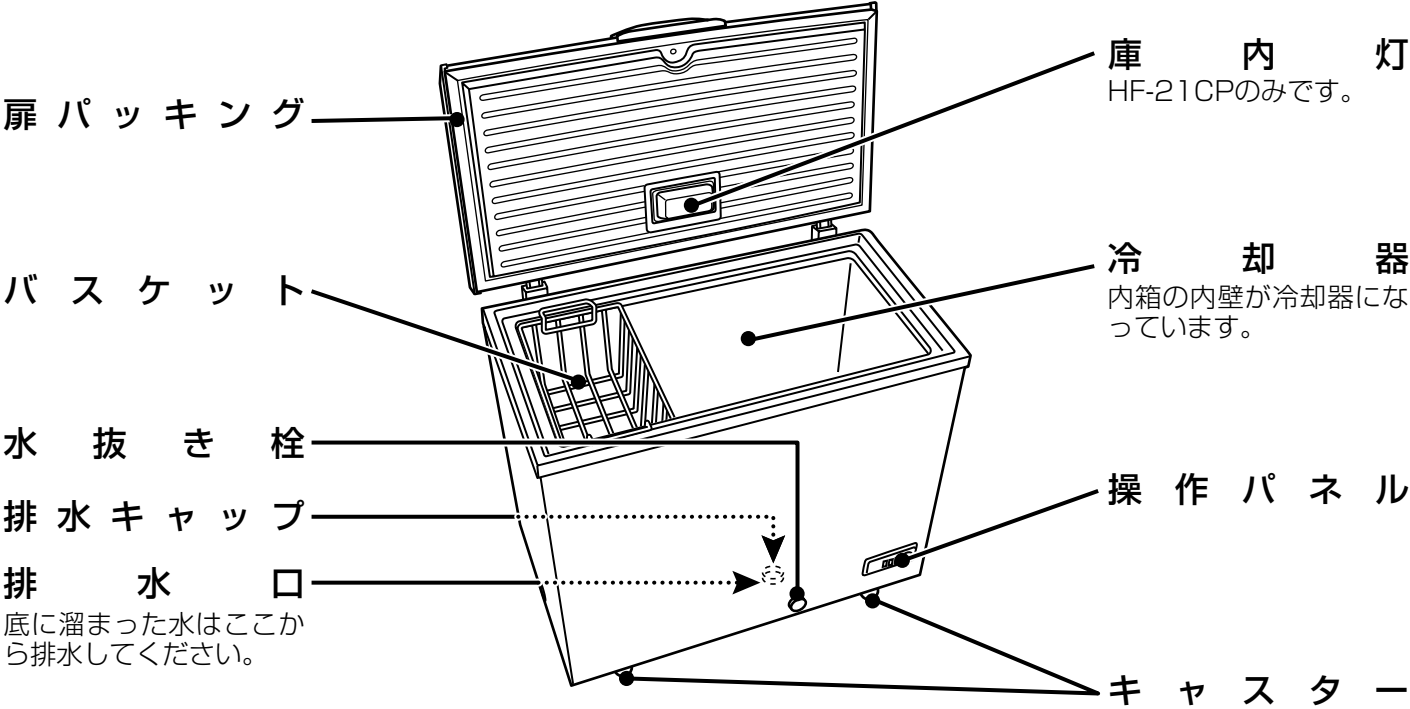
アースについて

⚠警 告

1. 感電防止のためにアース（接地）をしてください。
次の場所へ据え付けるときは、お買い上げの販売店に依頼して、必ずアース工事（D種接地工事）をしてください。（アース工事は有料です。）
- 土間や洗い場の床など水気のある場所
- 地下室など漏水や湿気により露が付く恐れのある場所
- その他、湿気や水気のある場所
- アース線は次のものには絶対に接続しないでください。

水道管……配管にプラスチックが使われておりアースになりません。
ガス管……爆発や引火の危険があります。
電話のアース線や避雷針……落雷のとき大きな電流が流れ、危険です。

2. アース線の接続について
背面下部にあるアース線を使用してください。

アース棒を使用する場合

コンセントにアース端子が付いている場合

3. 漏電しゃ断器について
常に水気のある場所に据え付ける場合は、アースのほか、漏電しゃ断器の設置が義務付けられています。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

各部の名称

お願い

- このフリーザーは、製氷機ではありませんので、多量の製氷には使用しないでください。
- 食品をたくさん入れたとき、扉の開閉回数が多いとき、また、より強く冷やしたいときは温度調節つまみの目盛りを『強冷』に近い位置に合わせてください。
- 一度に多量の食品を保存された場合、一時的に庫内の温度が上がります。
- −20℃以下で保存する場合は、温度調節つまみを『強』の位置でお使いください。
- 庫内上部は、扉の開閉などで温度が高くなります。保存は庫内上部の段差から50mm下の位置までとしてください。

（周囲温度：30℃）

付属品

品名	数量
バスケット	1
水抜き栓	1
ヘラ	1

ご使用方法

お使い前の準備

1．輸送のための包装やテープをはずし、扉を開けてしばらく換気をしてください。

2．電源プラグを交流100ボルトのコンセントに差し込み、約30分“試運転”を行ってください。

3．約1時間後、扉を開いて冷却器の冷え具合を点検してください。
冷却器が冷たくなり、うっすらと霜が付き始めていましたら試運転の結果は良好です。温度調節つまみをご希望の目盛りに合わせてください。
（“庫内の温度調節”の項参照）

4．食品は約2時間後、庫内がよく冷えてから入れてください。

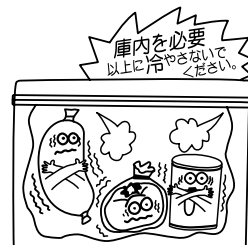
・使い始めにプラスチックからにおいのする場合があります。念のためにおいがこもらない様に周囲の風通しを良くしてください。においはしだいに消えます。

上手な使いかた

扉の開閉はすばやく

食品の出し入れは効率よく手短かにしてください。
冷気の流出を防ぐため扉はひんぱんに開閉しない。

必要以上に冷やさない

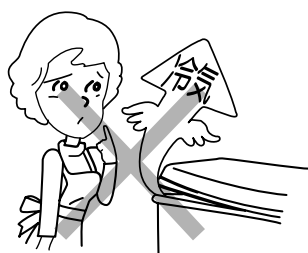
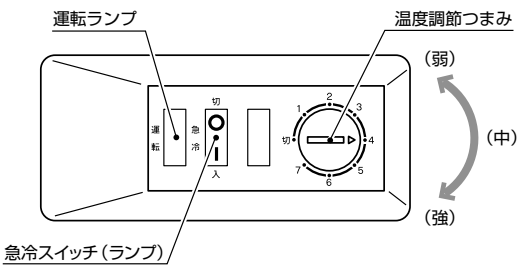
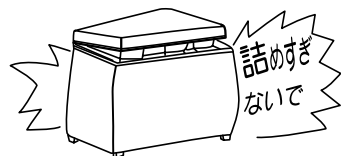
温度調節つまみは通常は『4（中）』でお使いください。（“庫内の温度調節”の項参照）

食品は密閉容器かラップをして保存

水気のあるものの保存は密閉容器やラップ・ポリエチレン袋を利用すると、冷却器の霜付量を減らせます。

冷凍が不適当なものは入れない

生の葉菜類、いも類、乳製品など

扉は確実に閉める

扉がねじれたり、曲がったり、また扉パッキングが破れたりしてフリーザー本体との間にすき間の生じた場合は、修理を依頼してください。

食品を詰め込み過ぎない

詰めすぎると冷気の流れが悪くなります。また扉内側に食品があたり、扉が閉まらないことがあります。

ご使用方法

庫内の温度調節

下表を参考にして、矢印の方向に温度調節つまみを硬貨などを使って回し、調節してください。

操作パネル	冷却度	つまみ	目　安	庫内温度
運転ランプ／温度調節つまみ／急冷スイッチ（ランプ）／（弱）（中）（強）	切	切　（切）	●運転を止めるとき ●霜取りのとき	――――
	弱冷	1～3（弱）	●あまり冷やす必要のないとき ●冷え過ぎるとき	（中）より約2～3℃ 高くなります
		4　（中）	●通常のとき	約−18℃
	強冷	5～7（強）	●ホームフリージングするとき （急いで冷やしたいとき） ●強く冷やしたいとき ●夏期など、周囲温度が高いとき	（中）より約2～3℃ 低くなります

急冷スイッチ・運転ランプについて

通常は

●急冷スイッチを『切』（ランプ消灯）の位置でお使いください。

庫内を早く冷やしたいとき
一度に多量の食品を入れたとき

●急冷スイッチを『入』（ランプ点灯）にしてください。連続運転を開始します。

※運転ランプは電源が通電されているとき点灯します。

●表の温度は、周囲温度が30℃、食品を入れずに扉を閉じ、温度が安定したとき、庫内ほぼ中央下寄りで測定した値です。扉の開閉、食品の入り具合により変わります。

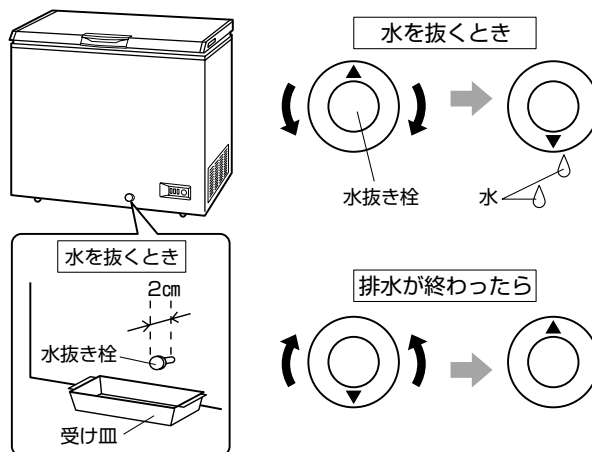
●通常は温度調節つまみを『4（中）』の位置でお使いください。

お願い

- 急冷スイッチが『入』（ランプ点灯）の状態ですと、コンプレッサーが連続運転しますので、温度調節機能は働きません。
- 急冷スイッチを『入』（ランプ点灯）にしたときは24時間以内に、必ず解除してください。

霜取りについて

フリーザー内部に霜が5mm程度付いてきたら、霜取りを行ってください。
多量の霜が付いたままですと、冷却力が低下しますので、付属のヘラでかき落としてください。

1. 庫内の食品を取り出し、他のフリーザーや冷蔵庫へ移してください。
2. 温度調節つまみを『切』にし、電源プラグを抜き、扉を開放する。
   ・冷却運転が停止し、霜が溶けます。
3. 霜が溶け出したら、本体内部の排水キャップを開け、排水部にかき落とした霜や霜とけ水を集めてください。
   ・霜を早く取り出したいときは、付属のヘラを使用し、かき落としてください。
4. 水抜き栓の下に受け皿を置き、溜まった水を捨ててください。
   ・水抜き栓を右図のように、本体から2cm程度引き出し水抜き栓表面の▲マークを真上方向から真下方向へ回してください。
   ・水抜きが終わりましたら、水抜き栓表面の▲マークを真上方向に回し、押し込んでください。
5. 霜取りが終わりましたら、本体内部の排水キャップを閉め、フリーザー内部や扉、扉パッキングに付着した水滴を布などで拭き取ってください。
6. 扉を閉め、電源プラグを差込み、温度調節つまみを『強』にするか、急冷スイッチを『入』にして早くフリーザー内を冷やしてください。
   ・フリーザー内が十分冷えてから温度調節つまみを元の位置に戻し急冷スイッチを『切』にする。他に移した食品を入れてください。

お願い

- 霜取りは早めに行ってください。
  多量の霜は冷却能力を低下させますので、定期的に早めの霜取りが必要です。
- ナイフやネジ回しなどを使って、フリーザーに付いた霜や氷を取ることは、絶対にしないでください。フリーザーに傷や穴ができ、故障の原因になります。
- 電源プラグを抜いた後は、すぐ差し込まずに5分以上待ってから差し込んでください。すぐに差し込むと、圧縮機に負担がかかり、故障の原因になります。

お手入れのしかた

いつも清潔にお使いいただくため定期的にお手入れしてください。

●お手入れの方法

⚠ 警 告

安全のため電源プラグを抜いてください。

1. 柔らかい布でカラぶきしてください。
2. 汚れのひどいときは、食器洗い用中性洗剤を含ませた布でふいてください。
3. 食器洗い用中性洗剤を使用した後は、水を含ませた布でふき取り、さらにカラぶきします。

⚠ 警 告

フリーザーに直接水をかけないでください。錆びたり、温度調節部など電気部品に水が入ると、漏電や故障の原因になります。

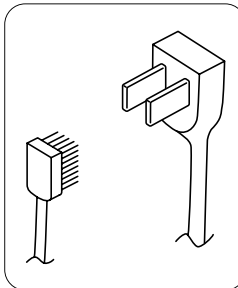
●お手入れ後の安全点検

⚠ 警 告

1. 電源コードにきれつやすり傷はありませんか？
2. 電源プラグに異常な発熱などありませんか？
3. 電源プラグがコンセントにしっかり差し込んでありますか？
   …電源コード・プラグの傷付きや、ほこりが溜まっていると、感電や火災の原因になります。

＊もし、不審な点がありましたら、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

電源プラグ、電源コード周囲、背面の機械部分のお手入れについて

定期的（1～2年間隔）に清掃してください。
電源プラグをはずし、端子のごみやほこりを取り除いてください。また電源コード周囲のごみやほこりの清掃もしてください。
〈ぬれた手での清掃は絶対にしないでください。〉

背面の機械部分にゴミやほこりが溜まりますと、放熱効果が減少し「庫内の冷え」が悪くなります。また、ほこりが湿気を吸って漏電を引き起こす原因にもなります。機械部分の清掃は、修理サービス相談窓口または、総合相談窓口（裏表紙）にお問い合わせください。
〈お客さま自身での清掃は危険ですのでおやめください。〉

お願い

■みがき粉（クレンザー）・粉石けん・アルカリ性洗剤・タワシ・ベンジン・シンナー・石油・酸・熱湯などは、塗装面やプラスチック・扉パッキングを傷めますので使用しないでください。化学ぞうきんを使用するときは、強くこすらないで、化学ぞうきんの注意書に従ってください。

冷凍室（フリーザー）の性能について

この冷凍室（フリーザー）の性能は ＊＊＊＊（フォースター）です。

●フリーザーの性能は、日本電機工業会規格（JEM 1176）に定められた方法で試験したときのフリーザー内の冷凍負荷温度（食品温度）によって表示しております。

記　　号	＊＊＊＊ フォースター
冷凍負荷温度（食品温度）	－18℃以下
冷凍食品の貯蔵期間の目安	約3ヵ月

● JEMの試験方法は、次の通りです。

1. 必要に応じて温度調節つまみを調節して試験します。
2. フリーザーの据え付け場所の温度は15～30℃の範囲を基準としています。
3. フリーザー定格内容積100Ｌ当り4.5kgの食品を24時間以内に－18℃以下に凍結できるフリーザーをフォースター室としています。

●冷凍食品の貯蔵期間
冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類、店頭での貯蔵状態、フリーザーの使用条件などによって異なり、左の表の期間は一応の目安です。

（注）バスケット内で冷凍すると凍結までに多くの時間を必要とします。バスケット内は、ホームフリージングなどには向きません。必ず庫内周壁付近で冷凍してください。

こんなときには

庫内灯を交換するとき (HF-21CPのみです)

⚠ **警 告** 感電を防止するため、電源プラグを抜いてから行ってください。

●庫内灯電球は
型名「110V 10W ガラス球形式T20 口金E－14」
別売品はお買い上げの販売店で型番6242224136をお求めください。

●庫内灯カバーは、左右のねじをはずしてください。

停電のとき

●扉の開閉をできるだけ少なくしてください。夏でも2～3時間の停電でしたら、食品貯蔵にはほとんど影響ありません。

停電が予告されたとき

●新たな食品の貯蔵は庫内の温度を高くしますので、避けてください。

●庫内を十分に冷やしておいてください。

転宅のとき

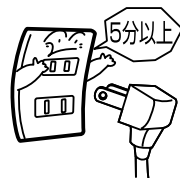
●故障の原因となりますから横積みしないでください。

●このフリーザーは50／60ヘルツ共用ですから、周波数の切換えは必要ありません。

通常は保存用としてご使用ください。

あらかじめ冷凍されたものを入れてください。
多量の生食品を入れると冷えなくなります。

温度調節つまみを "切" にしたときや、電源プラグを抜いたときは、再び差し込むまで5分以上間をおいてください。

すぐに差し込むと圧縮機に無理がかかり、故障の原因になります。

扉を閉めた直後、再び扉を開けるときは扉が固く閉まっているため約1分の間をおいてください。

これはフリーザーが外気の侵入、冷気の流出を極力少なくするために密閉が良くなっているための現象で、異常ではありません。

保冷枕など市販の袋入り寒冷剤を庫内に入れる場合は、袋の破れに注意してください。

破れて硝安、尿素などの中身が漏れると、錆や故障の原因になります。

仕　様

品　番	HF－10CP	HF－21CP
定格内容積	103L	205L
外形寸法（幅×奥行×高さ）mm	570×565×885	940×565×885
定格電圧・周波数	100V・50／60Hz	100V・50／60Hz
電動機の定格消費電力	60／60W	78／78W
冷凍室（フリーザー）の性能	＊＊＊＊（フォースター）	＊＊＊＊（フォースター）
質　量	34kg	41kg
電源コード（有効長さ）	1.9m	1.9m

※製品改良のため、仕様が変わることがあります。ご了承ください。
※本品は、日本国内家庭用の製品です。他用途には使用しないでください。また、国外での使用はできません。
(FOR USE IN JAPAN ONLY)

アフターサービスと保証について

修理を依頼される前に

故障かな？と思ったら次のことをお調べください。

症状	確認事項
全く冷えない	● 通電ランプが消えていませんか？ 電源プラグがコンセントから抜けている。 停電である。 ご家庭の電源ヒューズやブレーカーが切れている。 ● 温度調節つまみの位置が『切』になっていませんか？
よく冷えない	● 冷却器に霜が付きすぎていませんか？ ● 据え付け状態は適正ですか？ ● 温度調節つまみの位置は適正ですか？ ● 直射日光が当っていませんか？ ● 扉の開閉がひんぱんではありませんか？ ● 一度に多量の貯蔵品を入れていませんか？
音がうるさい	● 床がしっかりしていますか？ ● フリーザーががたついていませんか？ ● フリーザーの背面が壁などに当っていませんか？ ● フリーザーの後に容器などが落ちていませんか？
フリーザーの外部に露が付く	● 梅雨など、湿度の高いとき本体・扉・扉パッキングなどに露の付くことがあります。これは冷水を入れたコップの周囲に水滴が付くのと同じで故障ではありません。露は乾いた布でふき取ってください。 また湿度の低い場所、風通しの良い場所への設置をお勧めします。
水の流れるような音がする（チョロチョロ、シューシューという音）	● フリーザーを冷やすための液（冷媒）が流れる音です。故障ではありません。
フリーザー本体周囲が熱く感じる	● 夏場や運転の初めには特に熱く感じます。 フリーザーの露付き防止と放熱を行うためのパイプが組み込まれているからです。庫内食品には影響ありません。

以上のことをお調べになり、それでも具合が悪いときは、お買い上げの販売店または当社「お客さまご相談窓口」（裏表紙）へ次の事項をお知らせください。

① 故障の状況（できるだけ詳しく）
② 品　　番
③ 製 造 番 号
④ お買い上げ年月日
（②～④は保証書に記入してあります。）
⑤ おなまえ・おところ・お電話番号
⑥ 訪問日

保証について

1. 保証書について
●この商品には保証書が付いています。販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますから記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
なお、食品の補償等製品修理以外の責はご容赦ください。

2. 保証期間中の修理
●保証期間はお買い上げ日より１年間です。ただし、冷媒循環回路（圧縮機・凝縮器・冷却器・毛細管・配管）は5年間です。
●修理の際には、保証書をご提示ください。保証書の規定に従い、販売店が修理させていただきます。

3. 保証期間が過ぎている時の修理は
●お買い上げの販売店にご相談ください。
修理をすれば使用できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。

4. 補修用性能部品の保有期間
●当社はこのフリーザーの補修用性能部品を製造打切り後、９年保有しています。
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

※アフターサービスについてご不明の場合
修理のご相談やご不明な点は、お買い上げの販売店へお問い合わせください。
また、転居や贈答品などでお困りの場合は、当社「お客さまご相談窓口」（裏表紙）にお問い合わせください。

お客さまご相談窓口

●まずはお買い上げの販売店へ…

家電製品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合せください。

◆総合相談窓口　三洋電機（株）お客さまセンター

受付時間　9：00～18：30（365日）

家電製品についての全般的なご相談は、
下記電話番号にお問い合わせください。

総合相談窓口　☎ 050-3116-3434

※上記番号をご利用できない場合は
大阪（06）6994-9570 におかけください。

郵便・ＦＡＸでご相談される場合は

◆三洋電機（株）お客さまセンター

〒570-8677　大阪府守口市京阪本通2-5-5
FAX（06）6994-9510

持ち込み修理および部品についてのご相談

■三洋電機サービス（株）

受付時間　月曜日～土曜日（日曜、祝日を除く）
9：00～17：30

※持込み修理および部品については、各地区サービスセンターで承っています。

住所、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

■修理サービス相談窓口　三洋電機サービス（株）

受付時間　月曜日～金曜日　9：00～18：30
土曜・日曜・祝日・当社休日　9：00～17：30

修理や部品に関するご相談は、お買い上げの販売店
または下記電話番号にお問い合わせください。

東京コールセンター

地区	電話番号
関東・甲信越地区	☎ 050-3116-2222 ☎ 東京（03）5302-3401
北海道地区	☎ 050-3116-2333
東北地区	☎ 050-3116-2444

大阪コールセンター

地区	電話番号
近畿・北陸・四国地区	☎ 050-3116-2555 ☎ 大阪（06）4250-8400
中部地区	☎ 050-3116-2666
中国地区	☎ 050-3116-2777
九州地区	☎ 050-3116-2888

沖縄地区　☎ 098-944-5018
受付時間　月曜日～土曜日（日曜、祝日および当社休日を除く）
9：00～12：00、13：00～17：30

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

<利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機（株）および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://jp.sanyo.com をご覧ください。

廃棄時にご注意願います

2004年4月施行の家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの家庭用電気冷凍庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引渡すことが求められています。

愛情点検　長年ご使用のフリーザーの点検を！

このような症状はありませんか？

- ■電源コード、プラグが異常に熱い。
- ■電源コードに深い傷や変形がある。
- ■焦げくさいにおいがする。
- ■フリーザー床面にいつも水が溜まっている。
- ■ビリビリと電気を感じる。
- ■その他の異常や故障がある。

➡ **使用を中止してください**

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店にご連絡ください。点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

お客さまメモ

購入年月日、購入店名を記入してください。サービスを依頼されるときに便利です。

品番		購入店名	
購入年月日	年　月　日		TEL（　　）　－

三洋電機株式会社

三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社
家電事業部
〒574-8534　大阪府大東市三洋町1番1号

3FB6P101054002